


ご安心下さい

歯科医院は 院内感染防止対策を 徹底しています

歯科治療は、唾液や血液、粘膜に接触する機会が多く、従来から院内感染防止対策を講じてきました。定期的に研修も受講しながら、滅菌・消毒された医療器具や手袋等を患者さんごとに交換、院内の換気や飛沫対策など、感染リスクを減らすための対策を徹底しています。

日本では歯科治療からの新型コロナウイルス感染は報告されていません。歯科は安全です。安心して受診して下さい。

 密閉・密集・密接の3密を避けましょう
こまめな手洗い・手指消毒を

洗面所では

密にならずに、会話は避けて
ブラッシングは口を閉じて、
ぶくぶくうがい



受診の際には

マスク着用、手指消毒、
体温チェックのご協力をお願いいたします
発熱など体調がすぐれない時には受診をお控え下さい

兵庫県保険医協会 歯科部会

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
Tel.078-393-1809

発行・2021年2月(第2版)

早めの歯科治療と
定期的な専門的口腔ケアは

感染予防 のカギ

歯科は安全です!
安心して受診して下さい!



歯科治療や専門的口腔ケアは 感染症の予防に役立ちます

歯科治療や歯科衛生士による専門的口腔ケアはウイルス感染予防に役立ちます。専門的口腔ケアを続けることで、口腔内細菌が減少し、高齢者施設の肺炎発生率を減少させることが報告されています。

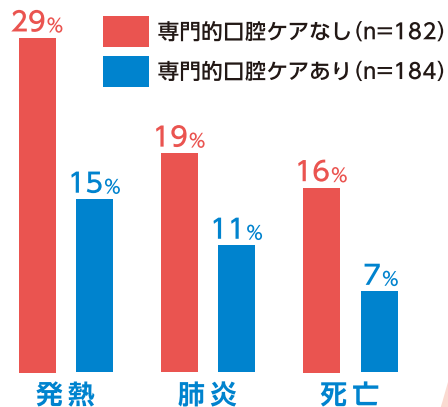
ウイルスは、目・鼻・口から感染すると言われていますが、口腔内細菌とくに歯周病菌の持つ強力なたんぱく質分解酵素が、ウイルスを体内の粘膜細胞に侵入しやすくするのです。

細菌数の少ないきれいな口や咽喉頭では、インフルエンザウイルスなどの感染の機会も減ります。継続した歯周病治療は新型コロナウイルス感染症の予防や、重症化予防にもつながる可能性があると言われています。

感染を恐れて歯科治療や訪問診療を延期することは、むしろ新型コロナウイルス感染症のリスクを高めます。早めの歯科治療と定期的な専門的口腔ケアは感染予防のカギと言えます。

専門的口腔ケアが誤嚥性肺炎予防に大きな効果

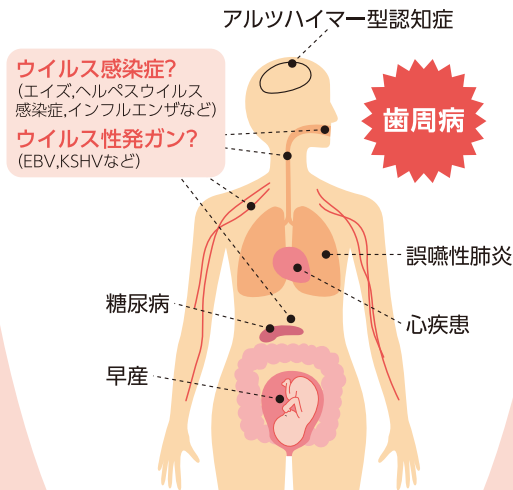
専門的口腔ケアを行うと肺炎が40% 死亡率が60%減少した



出典:「要介護高齢者に対する口腔衛生の誤嚥性肺炎予防効果に関する研究」(米山武義、吉田光由ほか 日歯医学会誌2001)より

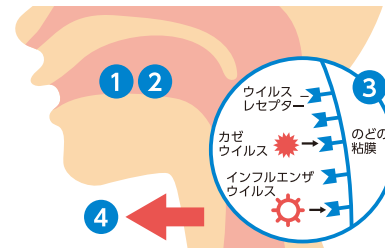
継続的な歯周病治療で全身疾患やウイルス疾患を予防

歯周病と全身疾患との関係



出典:歯周病と全身疾患・感染症(今井健一・日大歯)を一部変更

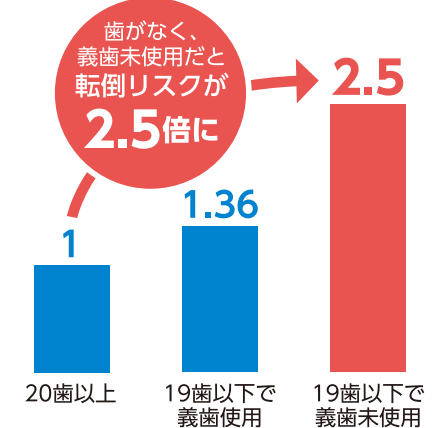
口の中が汚れているとウイルスが体の中に入り込みやすくなります



出典:©Asahi Group Foods,Ltd.菊谷 武先生「専門家に聞いた!知っておきたい口腔ケア」

しっかりかめると転倒しにくくなります

歯数・義歯使用有無と転倒との関係



※65歳以上の健康者で過去1年間に転倒経験がない人を対象としています。

出典:Yamamoto T,et al.BMJ Open,2012